

昌子の広場 第49報 小林昌子議会報告

和泉市無所属市民派議員

小林昌子

和泉市緑ヶ丘2-13-10

自宅 Tel(Fax) 0725-54-2626

事務所 Tel(Fax)0725-53-4451

Email masakokob@yahoo.co.jp

http://masako-hiroba.info/

ホームページもご覧下さい

yahooの昌子の広場で検索出来ます



目次	
・実は存在した大阪府との確認書	P1
・弥生博物館横用地の先行取得に数々の疑問	P2
・互助会退会給付金事実上廃止に、議会短信	P3
・いずみコスモポリス清算・昌子の広場	P4

**実はあった大阪府との確認書
弥生博物館横用地の先行取得に数々の疑問
互助会退会給付金廃止の答申**

実は存在した大阪府との確認書(弥生博物館横用地の先行取得に関し)

私が昨年より問題にしていました弥生博物館横の用地の先行取得について、市は「大阪府の依頼により先行取得したもので、平成12年買い戻し予定、買い戻しの価格は帳簿価格」と説明していました。予定の買い戻し時期を過ぎて買い戻されていないものの、帳簿価格での買い戻しであれば和泉市に損失は発生しないので状況を見ていました。又買い戻しの条件等について大阪府との文書は存在せず、全て信頼関係に基づく口約束であるとしていました。

ところが先日教育委員会の担当者から土地取得についての大阪府との確認書が見つかったと申し出がありました。更にこの事態を受けて関連情報の情報公開請求をすとの確認書の決裁書の存在も明らかになりました。

8億円を超える土地の取得に関する重要な資料の存在が探して見つかったとは俄に信じられませんが、更に確認書の中身に従来の答弁と矛盾する重大な問題のあることも分かりました。

確認書によると買い戻しは実勢価格によるとあります。実勢価格となると和泉市は5億円を超える損失をかぶることになります。今までの答弁とは全く異なる事態と和泉市に大きな負担が発生するこの土地取引を考えます。



今までの市の答弁

- ・買い戻しの時期や条件に関し大阪府との文書は一切存在しない。全て口約束で行った
- ・大阪府の依頼で和泉市が取得
- ・大阪府の買い戻し価格は帳簿価格

ところが今回明らかになった文書では

- ・和泉市が先行取得を大阪府に働きかけ
- ・買い戻し価格は実勢価格

大阪府の買い戻しは財政上困難(大阪府見解)
この土地は塩漬けになる公算大

実勢価格での買い戻しとなると

- ・帳簿価格は購入価格+金利他で8億9600万円
- ・実勢価格は土地の値下がりです3億1400万円

この差額 5億8200万円が和泉の損失

この土地先行取得に関し数々の疑問

今回この問題に関し各議員に報告がありました。その報告によると

- ・市長から本件に関する当初からの関係書類を再度調査し、事実確認と経緯の整理を行うよう指示され、調査したところ、この土地買い上げとは関係のない、池上曽根遺跡整備関係書類の綴りから確認書が発見された。

- ・確認書の内容（要約）

和泉市教育委員会がこの土地を文化財保存事業に関連して取得

大阪府がこの土地の取得の協議を申し入れた場合、速やかに和泉市教育委員会は協議に応じる

大阪府の前記協議申し入れは、遅くとも池上曽根遺跡の古代ロマン再生事業の最終年度を目途に行う

大阪府の前記土地の取得価格は実勢価格に基づく

平成8年3月28日

大阪府教育委員会 文化財保護課長 田中宏

和泉市教育委員会 教育次長 大塚孝之

多くの疑問

< 重要書類の存在を知らなかったことなどあり得るのか >

大阪府に代わって先行取得したことや買い戻しに関する事を確認した重要な書類の存在を知らなかったというようなことが果たしてあり得ることでしょうか。前回の情報公開請求で出てこなかった決裁書が今回請求した情報公開で出てきました。市長、助役、教育長の決裁もあります。この様な行政行為を市長・教育長初め関係者の全てが知らなかった等と言うことは常識的には考えられません。実勢価格での買い戻しによる損失が明らかになるのを恐れ、その存在を明らかに出来なかったのではないのでしょうか。仮に忘れていた等が事実であるとすると更に問題は深刻で、和泉市の仕事の進め方は一体どうなっているのかと疑わざるを得ません。

< 何故この時期に存在が明らかになったか >

市長の指示で調べたからとなっていますが釈然としません。実は私の夫がこの件に関する情報公開を大阪府に7月10日に請求しました。それに関し”対象となる行政処分の検索・確認に時間を要する”等を理由に当初の公開期日7月25日を8月8日まで延長する旨の通知を7月25日に受領しています。和泉市からの文書は8月4日付で出ています。

このことと今回の書類の発見は全く偶然の一致なのでしょうが。

< 何故帳簿価格で買い戻して貰えると考えたのか >

今まで市の関係者は私の質問（H16年度の一般質問）に対し取得価格に金利やその他経費を含めた帳簿価格で買い戻して貰うと認識していると度々発言しています。

この確認書では大阪府の買い戻しは実勢価格に基づ

くと明記されています。この確認書の存在自体を認識していない事から、単に開発公社からの買い戻し＝帳簿価格と考えたのでしょうか。単純過ぎると思いませんか。

< 何故損をしてまで和泉市はこの土地を買ったのか >

和泉市は今まで大阪府の依頼で先行取得したと度々発言しています。何故和泉市が先行取得したのでしょうか。市はこの土地が開発に直面する予期せぬ緊急事態の中で府と協議して決めた。と答弁しています。ところがこの土地の先行取得に伴う債務負担行為は平成8年度予算に計上されており、既に市は平成7年中にこの取得を決めていたこととなります。今回の確認書はその約半年後に交わされたもので、実際に土地を取得したのは平成9年に入ってからです。緊急事態に対応して決めたとはとても思われません。更に確認書では大阪府はこの土地の取得に関する協議を行うとありますが、買い戻すとは明言していません。市からの買い戻し要求にも大阪府は一貫して財政的に困難と回答しています。買い戻す約束など存在しないというのが大阪府の見解では無いのでしょうか。土地を取得した平成8年当時はバブルがはじけて土地価格は急激に下がっていた時代です。将来買い戻して貰っても土地の値段は大幅に下がり、和泉市は大損する事が容易に考えられます。事実現時点で5億円を超える評価損を抱えています。損をしてまで何故和泉市がこの土地を先行取得しなければならなかったのでしょうか。

この様な多くの釈然としない疑問を持った土地取得です。次回議会で明らかにしたいと考えています。

互助会退会給付金廃止の答申

互助会改革委員会が退会給付金の廃止を答申

2005年(平成17年)
 府市町村 職員互助会
 大阪市を除く42市町村の職員らが加入する府市町村職員互助会は24日、「ヤミ退職金」との批判が強い退会給付金(一人平均380万円)を今年度中に廃止する方針を決めた。積立金を

今年度中 諮問機関の答申を受け
「ヤミ退職金」を廃止
 からの補助金については、精算方法を検討する。弁護士による諮問機関がこの日、廃止の答申をまとめたのを受けて判断した。医療補助などの事業は存続するが、年間の公費投

互助会(理事長、岩室敏和・阪南市長)が、「府民の納得を得られる範疇ではない」として、退会給付金への公費負担の廃止を弁護士らで作る改革委員会に諮問していましたが、委員会は退会給付金制度を廃止するよう答申しました。新聞各紙の報道によりますと

- 退会給付金を廃止し、保有している繰越金から掛金分を会員に返還する
- その後残った繰越金を自治体に返還し、制度を清算する
- 互助会制度は存続し会費及び自治体負担を削減する

岩室理事長はこの制度に否定的です。退会給付金の廃止が事実上決まりました。廃止に伴い職員が受給する退会給付金は大幅に減ることになります。例えば今年退職した人は下表のように掛金の4.75倍もの給付を受けています。同じ条件の人であれば給付は4.75分の1に減少することになります。格差は極めて大きいですが今まで貰いすぎていたとすることでやむを得ません。私はこの事に関し住民訴訟を起していますが、この事態を受けても今後の事もあり、裁判所より自治体からのかかる支出は違法であるとの判断を仰ぐべく訴訟は継続するつもりです。(第1回公判は9月8日10:15から大阪地裁806号法廷)

昨年度退職者への退会給付金支給実績(給付上位実績)

	退会餞別金	退会給付金	生業資金	生業資金付加金	給付計(a)	掛金(b)	倍率(a)/(b)
1	70,666	5,370,665	3,009,997	1,264,198	9,715,526	2,047,398	4.75
2	70,666	5,582,665	1,979,731	831,487	8,464,549	1,934,226	4.38
3	70,666	5,653,332	1,047,332	439,879	7,211,209	1,803,915	4.00
4	70,666	5,653,332	1,182,000	496,440	7,402,438	1,913,958	3.87
5	117,589	5,582,665	994,965	417,885	7,113,104	1,794,687	3.96

自分の掛金の約4倍の給付を受けています。

H16年退職者(病院を除く)への互助会からの給付は

- ・支給総数 71人
- ・支給額総額 4億4827万円(退会給付金 3億7228万円、生業資金 7599万円)
- ・一人当たり支給額 平均 636万円 最大972万円 最小 306万円)

議会短信

<特別職の人事が決まりました>

8月9日の臨時議会で特別職の人事が採択されました。林助役は既に留任が決定していましたが、以下の特別職が新たに選任されました。

- 助役 松田 孝 元まちづくり政策部長、平成16年退職 前コミュニティ体育館館長
- 収入役 森本良治 元和泉市人権文化部長、平成17年退職 前青少年の家館長
- 教育委員会委員(教育長に) 馬越(まごし)かよ子 大阪府教育センター長、平成16年退職 前大阪人間科学大学事務局長

収入役人事に関しては、一時紛糾し、全員一致の採決とは至りませんでした。私も賛成するのに一時躊躇しましたが、井坂市長の考えを確認し最終的に賛成しました。

教育委員長に女性が就任される事になりました。和泉市だけでなく教育問題は全国的に焦眉の課題です。思い切った教育行政を展開していただきますよう期待します。次回議会で早速質問をさせていただきます。

いずみコスモポリス清算

いずみコスモポリスが最後の売買契約をこのほど終わり、解散することになりました。泉佐野、岸和田等相次ぐ撤退の中でとにかく開発用地の売却を終えたことについては一定の評価をします。

当初の先端企業団地の名の下に進められたコスモポリス開発は、大幅な地価下落の影響を受け巨額の赤字(累計161億円)を抱え清算されることになりました。

企業誘致が思い通りに進まず、当初の思いとはかけ離れた何でもありの企業誘致の結果、単なる企業団地として終わることになりました。

和泉市が出資している1億2500万円は回収が困難となりました。今後大幅な損失は銀行等に債権放棄を要請することになり、銀行も合意しているようです。

市は出資金以外に新たな負担はしないことを私の昨年10月の一般質問で言明しています。是非守っていただきたいと思えます。

< 議会日程 第3回定例会予定 >

日 程	会 議	場 所	開会時間
9月 9日(金)	議会運営委員会	委員会室	午後 1時
9月16日(金)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
9月20日(火)	民生企業委員会	委員会室	午前10時
9月21日(水)	産業建設委員会	委員会室	午前10時
9月22日(木)	総務文教委員会	委員会室	午前10時
9月26日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後 1時
9月28日(水)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
9月29日(木)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
9月30日(金)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
10月 3日(月)	本会議	議 場	午前10時
~7日(金)	(議会役員選挙)		

昌子の日記

- 8/1 和泉中央駅会報配布
- 8/2 和泉中央駅会報配布
- 8/3 和泉中央駅会報配布、議運
- 8/4 和泉中央駅会報配布、南部議員研修会
- 8/5 信太山駅会報配布、アビリティーズデイサービス 和泉府中開所式
- 8/7 余野川ダムシンポ in 箕面
- 8/8 和泉府中駅会報配布、信太山丘陵 4. 然を考える 会市長面談
- 8/9 和泉中央駅会報配布、臨時議会
- 8/10 稲本渡クラリネットコンサート
- 8/11 関西国際空港視察、ピースウォーク実行委員会
- 8/12 定時制高校への進学状況についての卓話
- 8/14 ハーモニカチャリティーコンサート
- 8/15 まち作りについての意見交換会

- 8/17 和泉府中駅会報配布
- 8/18 和泉中央駅会報配布、小地域ネットワーク活動、緑ヶ丘女性消防クラブ
- 8/19 入札契約等特別委員会、戦争体験を語る会
- 8/20 環境くらぶ、短歌の会
- 8/22 決算委員会傍聴
- 8/23 まち作り意見交換
- 8/24 事務所運営委員会、子供議会傍聴、市政相談会
- 8/25 介護問題研究会、小地域ネットワーク会議
- 8/27 住基ネットシンポジウム
- 8/28 子ども相撲観覧
- 8/29 阿倍野防災センター見学
- 8/30 ソロプチ環境委員会

< 事務所行事 > いずれも小林昌子事務所
 連絡先 自宅 TEL 0725-54-2626
 事務所 TEL 0725-53-4451
 (事務所 緑ヶ丘1-3-15)

万葉講座(場所 緑ヶ丘自治会館にて)
 ・講師 大高勇さん(犬養万葉顕彰会会員)
 いずれも午後2時より 参加費1,300円(3回分)
 ・37回 9/10(土) 瀬戸内の船旅 - 牛窓 ~ 鞆の浦 ~ 風速の浦
 ・38回 10月9日・10日 万葉旅行(一泊)
 風待ち、潮待ちの港を訪ねて
 牛窓 ~ 鞆の浦 ~ 風速の浦

ちぎり絵
 ・講師 西原志満子さん
 ・9月14日(水)13時~16時
 ・材料費実費 参加費無料

万葉集に詠われた現
 地を訪ねる旅です。
 参加者募集中です。
 ♪切9月20日

パソコン講座(参加費無料)
 ・毎週 火、木曜日 14時から約2時間
 土曜日は都合で9、10月休講です
 ・パソコンが初めての方もどうぞ遠慮なく。
 初めてこられる方はご連絡下さい

市政相談会
 ・第2、4水曜日 20:~21:30
 この時間帯で都合のよい時間にお越し下さい